

<学校名> 羽生市立川俣小学校  
<所在地> 羽生市本川俣  
<電話> 048-561-1006  
<本事例の特徴>

本校では、外国語活動の時間において積極的に電子黒板の活用をしている。また、外国語活動の時間以外にもALTと触れ合える時間を設けている。給食の時間に今日の献立を英語で伝えたり、ALTが各クラスに入って一緒に給食を食べたりしている。

### <具体的な取組>

#### (1) 外国語活動の充実

- ・外国語活動では、電子黒板を積極的に活用している。聴く活動だけでなく見る活動も取り入れることで、英語に親しみを感じ楽しく活動できる。



外国語活動の様子

#### 外国語活動についてのアンケート(5年生28名)

- 1、外国語活動は楽しいですか? はい 28名 いいえ 0名
- 2、1の質問「はい」の主な理由
  - ・ゲームなどで楽しみながらアルファベットがおぼえられる。
  - ・CDを使って歌を歌うのがすごく楽しい。
  - ・ALTの先生は日本語も話せるから安心して学べる。

#### (2) 給食の時間での触れ合い

- ・高学年は、授業での触れ合いがあるが、低・中学年は関わりが少なかった。そこで、給食の時間には、関わりの少ない低学年や中学年のクラスに入り一緒に給食を食べるようにしている。児童は、週に一度のALTの来校を楽しみにしている。

## 2年1組の給食風景



### じゃんけんゲームでコミュニケーション

(成果)



### しりとりゲーム



英語で話すのはまだ  
ちょっぴり恥ずかしい。

### なかよくお話

- ・ALTは、日本語も話せるので低学年の児童も安心して関わる事ができる。じゃんけんゲームやしりとりゲームでは、英語を交えながら会話をしている様子が伺え、子どもたちは楽しみながら学習をしている。日頃から英語に接することで、今後の外国語活動の時間に生かすことができる。